

Information: 療養サポートセンター

2014年10月に当院通院中の患者さんの治療と生活の両立をサポートすることを目的とし、正面玄関横に開設しました。

療養サポートセンターでは「入院前支援」と「療養支援」を行っています。



「入院前支援」では、全身麻酔で手術を受けられる患者さんへ具体的な必要物品の説明や、術後の合併症を防ぐために取り組んでいただきたい呼吸訓練の方法等の説明を行っています。また心臓カテテル検査を初めて受けられる患者さんへ、入院から検査までの流れをお話ししています。手術・検査前後の経過をお伝えすることで、イメージ作りをしていただくと共に、患者さんの心配ごとや気がかりを伺い不安なく入院していただけるよう支援しています。

「療養支援」では、当院通院中の患者さんおよびご家族の療養に関する相談をお受けします。当院に所属する認定看護師・専門看護師が、それぞれの専門分野に応じて担当しています。相談内容の例を表に示しています。治療と生活の調整に関して悩んでいる方、不安がある方、どうぞご相談ください。

<療養支援の分野と支援の内容>

分野名	対応内容の例
高齢者	高齢者に関する相談(治療・日常生活・認知症・物忘れなど)
がん看護	がんに関わる相談(治療・日常生活・就業など)
化学療法	がんの薬物療法に関する相談
放射線治療	がんの放射線治療に関する相談
皮膚・排泄	ストーマ(人工肛門)に関する相談。褥瘡ケアに関する相談。
脳卒中	脳卒中の再発予防に関する相談(日常生活指導など)
嚥下	飲み込みにくさ(嚥下障害)に関する相談。嚥下訓練の相談
集中ケア	病気の急性期治療に関する相談(せん妄や早期離床など)
心不全	心不全に関する相談(増悪予防・日常生活管理)
感染	感染症の予防や感染管理に関する相談

療養サポートセンター

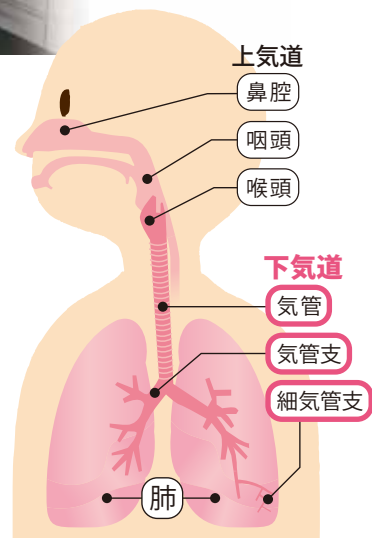


Topics 呼吸器の疾患と治療

■呼吸器とは

呼吸器は空気の通り道である気道(上気道、下気道)とガス交換(酸素と二酸化炭素を出し入れする)の場である肺胞で構成されています。呼吸器に属する器官として、上気道(鼻腔、咽頭、喉頭)、下気道(気管、気管支、細気管支)、肺(肺実質、間質)が挙げられます。上気道は耳鼻いんこう科の専門領域であり、呼吸器内科は下気道、肺実質に生じる疾患を担当しています。

呼吸器の最も大事な役割はガス交換で、酸素を大気から取り入れ、体の中で出来た二酸化炭素を排出しています。従って肺は常に外界と接触しており、病原性微生物や塵埃などのリスクにさらされています。これらの外部の危険な微生物、微粒子に対する様々な防御機能があり、病気になることを防いでいます。また、体液のpHの調節にも関与しています。



基本理念

豊中市の地域中核病院として「心温かな信頼される医療」を提供します。

基本方針

- 1 患者さんの立場に立った心温かな病院をめざします。
- 2 地域の中核病院として安全で質の高い医療を提供します。
- 3 医療機関との連携を密にし、市民の健康を守るために努力します。
- 4 少子高齢化社会に対応する医療を推進します。
- 5 病院職員の教育・研修の充実を図ります。

ご意見への回答

Q. 駐輪場のスペースがなくて困っています。空いている場所を見つけるまで、苦労しています。検討よろしくをお願いします。

A. 駐輪場につきまして、拡充工事が終了致しました。2月1日より利用可能となっておりますので、既存の駐輪場と共にどうぞご利用下さい。また、バイクをご利用の方は、既存の駐輪場のみのご利用となりますので、よろしくお願いいたします。

Q. 今回2度目の入院となりました。食事が大変美味しく、前は体育の日のメニューに驚き、今回は鯛めしに驚きました。毎回残さずいただきました。ありがとうございました。皆さん本当に親切にしてくださいありがとうございました。

A. この度はお褒めの言葉を賜りありがとうございました。今後も患者さんに対して適切な食事を提供できるように努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

